

## 2020 年度同窓会九州支部言語聴覚分科会研修会開催報告

同窓会九州支部言語聴覚分科会役員の黒田克哉です。

2020 年 11 月 7 日(土)、同窓会九州支部言語聴覚分科会研修会が開催されました。

今年はコロナウイルスの影響もあり、zoom を利用したオンラインのみでの開催となりました。事前打ち合わせから zoom で行うなど初めての事も多く、上手くいくのか不安もありましたが、当日は先生も含め 40 名の方に参加して頂きました。遠方から参加した卒業生もいる等、zoom の特徴を生かす事が出来たと思います。

分科会研修会では安立多恵子先生の開会挨拶に始まり、爲数哲司学科長より本学の大学院について説明をして頂きました。

講義では岡田理恵子先生より「fMRI 研究・失語症症例から文の理解の統語処理メカニズムを考える」というタイトルにて、実際の検査場面の動画も交えご講演して頂きました。

症例検討では 9 期生の村山美月さんに高次脳機能障害の症例について発表を行って頂きました。言語聴覚分野としては誰しもが経験し知識として有する分野であり先生・卒業生を交えて有意義なディスカッションを行えたと思います。

次年度も同窓会役員・卒業生および本学の先生・事務の方々の協力のもと、言語聴覚分野・医療福祉の現場に尽力ができる有意義な場を提供していきたいと考えています。

皆様のより一層の協力をお願い申し上げます。



2020 年度同窓会九州支部言語聴覚分科会研修会の様子